

令和 7 年 8 月 10 日

予算決算常任委員会

委員長 大谷 勝治 様

委員 三林 浩

## 研修報告書

研修期間	令和 7 年 8 月 6 日 (水)
研修（視察）先	いなべ市議会
目的（テーマ等）	事務事業評価
参加議員名 (複数の場合)	大谷勝治委員長、伊藤まり副委員長、三宅耕三委員、川瀬孝代委員、水谷喜和委員、島田正彦委員、山崎まゆみ委員、片松雅弘委員、伊藤治雄委員、広田久男委員、大崎昭一委員、山田由紀子委員、三林浩委員、南部豊議長
資料添付の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

●研修概要

日時 2025年8月6日（水） 10時～11時30分

内容

- 1 開会のあいさつ
  - ・いなべ市議会議長 清水 隆弘
  - ・予算決算常任委員会委員長 大谷 勝治
- 2 事業説明（いなべ市議会事務局）
  - ・議会における施策評価・事務事業評価について
- 3 質疑応答
- 4 閉会の挨拶
  - ・予算決算常任委員会副委員長 伊藤 まり
- 5 施設見学（議場など）

●所感

本町は昨年、実施した「事務事業評価」について問題点や課題を洗い出し今後につなげようと委員会で決めました。その第一回目の勉強が、いなべ市議会を視察研修することになりました。

私は、いなべ市議会と本町がどう違うのか、大変興味を持って参加しました。

質疑でもしましたが、双方の違いは概ね同じであり、強いて言えばいなべ市議会は、事業対象を総合計画に基づき目的に沿っているか否かで 2～3 事業を選択している。これは是非見習いたい点である。

しかしながら、事務事業評価の進め方は 同じであると思いました。

予って、本町の検証は現状の流れに沿って問題を洗い出し、どうして行けば良いか改善していくやり方が良いと考えます。その上で今回研修に行きました、いなべ市議会のやり方が本町に相応しい事項について取り入れていく手順で委員会を進めて頂きますようにお願い申し上げます。

以上